

□ 要請番号 (NJ30918A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G157 日本語教育		日系	交替	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ブラガンサパウリスタ日伯文化協会

2) 配属機関名 (日本語)

ブラガンサパウリスタ日本語学校
日系社会

3) 任地 (サンパウロ州ブラガンサパウリスタ市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

サンパウロ市より北90kmに位置するブラガンサパウリスタ市にある同協会は1955年に設立され、現在は日本語学校のほか青年会、婦人会、老人会、スポーツ部、カラオケ部などの8部門により構成、会員相互の親睦、日本文化の普及・継承を目的に運営されている。日本文化に関心を持つ日系・非日系人が会員となっており、協会の行事として日本祭、運動会、カラオケ大会、敬老会、青年会主催の「アニメニッポ」を開催している。これまでに日系社会青年ボランティア(NJV)は日本語教師を6名、青少年活動を1名派遣しており、現在活動中のNJVIは2019年1月まで活動予定となっている。年間事業予算は約41万9千ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先校は1951年に日系子弟の為の寄宿舎として創設され、以降日本語学校として運営されている。現在では日系子弟に限らず、日本に関心を持つ多くの生徒たちが日本語を学習している。年齢に合わせたカリキュラムと教材を使って楽しく4技能(聞く、話す、読む、書く)の力、特にコミュニケーション力をつけることを目標としており、日本語だけではなく日本の伝統文化(書道、食べ物、折り紙等)や現代の若者文化(漫画、ダンス、音楽等)、また毎年日本語劇を発表することに力を入れており、授業の一部や課外活動として取り入れている。今後日本語学校を語学だけではなく様々な日本文化の発信地とするためNJVの協力が必要とされ、本要請がなされた。具体的には学校行事を通じた協会活性化の方法、現地教師レベルアップを目的とした勉強会・研修会充実の為の新しいアイディア・ツール等の提供を授業やイベント等で実施していくことが期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 日本語学校での授業(5歳から成人 入門・初級レベルが大半を占める)※月～土、木のみクラス無、計12クラス
- 教材・カリキュラム作成に関するアドバイス・協力
- 学校や地区における行事や文化活動への参加(太鼓部・青年会・婦人会のイベント等)
- 協会・日本語学校主催行事の計画、実施について助言・協力

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、タブレットPC、TV、DVD、プロジェクター、コピー機等、教材は『みんなの日本語Ⅰ,Ⅱ』『まるごと入門・初級Ⅰ』『にほんごドレミ』『Japanese for Young People』等

4) 配属先同僚及び活動対象者

会長1名(男性、日系2世、60代)
校長(女性、日本人、50代)※常勤
学務委員(男性、2世、40代)
青年会兼太鼓部コーディネータ(男性、非日系、30代)
教師3名(準2世・経験17年、3世・経験5年・1年)N1程度2名、N2程度1名、※非常勤
生徒50名(5歳から成人、初級レベル)

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(日本語教育に関する資格)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(西岸海洋性気候) 気温：(5～35℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】